

中小企業は持続可能な社会の担い手

～誇りと希望のもてる地域づくりを～

中小企業魅力発信月間キックオフ行事

憲章・条例活用推進シンポジウム

2019年に制定された「中小企業の日」(7月20日)・「中小企業魅力発信月間」(7月)に向け、中小企業家同友会全国協議会(中同協)ではキックオフ行事を開催します。今回は「憲章・条例活用推進シンポジウム」として中小企業の存在意義や魅力・社会的役割をあらためて確認するとともに、中小企業の振興と地域社会の発展は一体であることなどを学び合う機会としたいと思います。ぜひご参加ください。

日時:2025年6月12日(木) 13:00~17:30

開催方法:オンライン(Zoom)

(参加申込のあった方に、前日に資料とURLをお送りする予定です)

対象:同友会会員、行政、金融機関、教育関係、労働団体など幅広く

会費:無料 申込締切:6月5日(木)



7月20日は中小企業の日

◆基調講演

「中小企業の役割と未来社会」

講師 特定非営利活動法人アジア中小企業協力機構 理事長 黒瀬 直宏氏 (嘉悦大学元教授)

混沌化した世界、希望は人間尊重経営を貫く中小企業です。取引を顧客の喜びをわが喜びとする精神的共同性で包み、企業を従業員の自律性尊重で労働の喜びを分かち合う場に行っています。商品売って貨幣を得、人を雇って利益を得る関係では収まらない、中小企業における未来社会の胎動を具体例で説明します。

◆事例報告① (中小企業憲章・条例を広げる取り組みの事例)

「中小企業の声を発信し、憲章・条例が生きる社会を」

報告者 広島県中小企業家同友会 専務理事 源田 敏彦氏

広島同友会は会員企業を対象に「経営課題と政策要望アンケート」を年2回実施。約2千名の回答(回答率約70%)をもとに「中小企業の声」を行政や各団体などに伝えています。また中小企業憲章記念行事や各地域での企業ガイダンス・キャリア教育などにも取り組み、憲章・条例を具体化する実践を進めています。

◆事例報告② (地域づくりや地域課題の解決に取り組んでいる企業の事例報告)

「持続可能な街づくり～事業を通じた地域の活性化・持続性への貢献～」(仮)

報告者 ㈱菅組 代表取締役社長 菅 徹夫氏 (香川県三豊市、総合建設業)

㈱菅組はサステナブル・ビジョンや環境方針を掲げ、県産材の活用、古民家改修、街並み保存、森林整備活動などさまざまな取り組みを展開。街全体・集落全体をホテルに見立てた「アルベルゴ・ディフューズ」(分散したホテル)も推進するなど、事業を通じた地域の活性化・持続性への貢献に取り組んでいます。

《スケジュール》(予定)

13:00 開会

来賓あいさつ

中小企業団体・労働団体あいさつ

13:40 各政党からのコメント

14:30 基調講演(40分)

15:10 事例報告(20分×2)

16:00 グループ交流(数名単位で感想や各地域の現状・取り組みなどを交流します)

17:30 閉会

◎お申し込み方法

同友会 会員の方 は各都道府県の同友会事務局までお申し込みください。(グループ交流の参加・不参加も登録をお願いします)

同友会 会員以外の方 は下記 URL または右記 QR コードにてお願いいたします。

<https://forms.gle/cxpLrqFCspiLXG9x5>



主催:中小企業家同友会全国協議会(中同協)

後援:中小企業庁(予定)・中小企業基盤整備機構



中小企業家同友会全国協議会

東京都千代田区岩本町 3-9-13

岩本町寿共同ビル 3F ☎ 03-5829-9335

<https://www.doyu.jp/>